

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	生活環境部クリーン推進課		■担当係	ごみ減量係
■評価事業名称	ごみ減量専任指導員設置事業			
■事業開始年度				
■評価事業コード	030300 - 082	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	04 美しい環境と心を守り育てるまちづくり		
	■基本施策	02 資源循環型社会の形成		
	■施策	02 ごみの発生抑制		
■事業の類型	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に定めはあるが任意の自治事務			
■法令等の名称	廃棄物の処理及び清掃に関する法律			
■関連計画の名称	環境基本計画・ごみ処理基本計画			
■事業の目的と概要	ごみの減量とリサイクルの推進により、清掃事業所の延命を図るとともに、ごみ処理経費の負担を抑える。年々増加するごみ量に対応するため、地域説明会及び出前講座等の広報活動や、各事業所を対象としたごみ出しの指導、不法投棄防止対策など、きれいなまちづくりとごみの減量、リサイクルの推進を図る。			

2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成28年度事業計画	平成28年度事業量実績
01	専任ごみ減量指導員設置事業	市民・事業者	不適正排出指導者数 35件 不法投棄処理件数 10件 資源ごみ常設ステーション不適正排出処理件数100件 アパート赤看板設置数100枚 出前講座10件	・不適正排出処理件数96件、不適正排出指導34件(市民直接指導23件、アパート等専用集積所管理者指導11件) ・不適正排出量6,230kg(資源ごみ常設ステーション5,510kg、その他集積所720kg) ・不法投棄処理件数31件 ・アパート赤看板設置数57件 ・出前講座4回

3. 投入コスト情報

(単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	3,951	3,958	3,942	3,536	
人件費	1,833	921	447	971	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	5,784	4,879	4,389	4,507	

4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01	不適正排出者指導件数	85件	90件	133件	96件	資源ごみステーション等において不適正排出件数
03	エコショップ参加店舗数	30店舗	19店舗	19店舗	19店舗	県エコショップ登録業者数

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

<p>■目標達成状況</p> <p><input type="radio"/> A. 順調</p> <p><input checked="" type="radio"/> B. 概ね順調</p> <p><input type="radio"/> C. 遅れている</p>	<p>達成状況の分析</p> <p>常設資源ごみステーションやアパート等専用集積所における不適正排出が以前として多く、指導件数も多い。</p>	<p>問題点・課題等</p> <p>不適正排出されたものは、家庭系可燃ごみや事業系資源ごみであるが、排出者が特定できない場合には、直接指導ができない。</p>
<p>1. 直接的な受益者の範囲</p> <p><input checked="" type="radio"/> 不特定多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定されるが多数に及ぶ</p> <p><input type="radio"/> 特定少数に限定される</p>	<p>2. 事業廃止の影響</p> <p><input checked="" type="radio"/> 大きな不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> ある程度の不利益やリスクが生じる</p> <p><input type="radio"/> 不利益やリスクは小さい</p>	<p>3. 国・県・民間との競合関係の有無</p> <p><input checked="" type="radio"/> 類似の事業はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業はあるが競合はない</p> <p><input type="radio"/> 類似の事業があり競合する</p>
<p>4. 事業へのニーズの変化</p> <p><input checked="" type="radio"/> ニーズが高まっている</p> <p><input type="radio"/> ニーズは変わらない</p> <p><input type="radio"/> ニーズが低下している又は合致しない</p>	<p>5. 施策の改善需要度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input type="radio"/> 順位が低い</p>	<p>6. 施策の優先度(市民意識調査)</p> <p><input type="radio"/> 順位が高い</p> <p><input type="radio"/> 順位が中程度</p> <p><input checked="" type="radio"/> 順位が低い</p>
<p>7. 他市町村に比較しての優位性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 先進的またはユニークな事業である</p> <p><input type="radio"/> 他と同程度の事業である</p> <p><input type="radio"/> 遅れている事業である</p>	<p>8. 実施主体の代替性</p> <p><input checked="" type="radio"/> 民間委託等の拡充は難しい</p> <p><input type="radio"/> 民間委託等の拡充が十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 全部委託や実施主体の移行が可能</p>	<p>9. 経済性・効率性の向上</p> <p><input checked="" type="radio"/> 今以上の効率化や改善は難しい</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善を図ることは十分に可能</p> <p><input type="radio"/> 効率化や改善の余地が大きい</p>
<p>■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む)</p> <p>事業系ごみについて、種類や分け方・出し方が分かるパンフレット等を作成し、指導を実施する。アパート等専用集積所のごみについて、入居者へのごみの出し方・分け方の周知・指導をアパート管理人等と連携し、実施する。</p>		<p>■今後の方向性</p> <p><input type="radio"/> I. 拡充</p> <p><input checked="" type="radio"/> II. 継続</p> <p><input type="radio"/> III. 縮小</p> <p><input type="radio"/> IV. 廃止・休止</p> <p><input type="radio"/> V. 完了</p>